

BAR-GAI

江差いにしえバル街

【Vol.3】

2025・6・21 Sat.
14:00～20:00

江差のバルは函館にもない！

6年ぶりに「江差いにしえバル街」を開催します。函館から始まった「バル街」は、おいしい料理を味わいながら、参加者同士の交流を楽しみ、さらには街の魅力を再発見しようという催しで、このイベントスタイルは全国各地へと広がりました。過去2回、江差でのバル街は地元の人のみならず、函館をはじめ周辺から参加してくれた人たちからも好評をいただきました。今回あらたに「バルまち体験」の企画も加え、参加者・参加店そして主催者である私たちも共に楽しみたいと思います。

「江差の五月は江戸にもない」といわれ、かつてニシン漁に湧いたこの街で、情緒と人情にあふれた「函館にもないバル街」を皆で作ってみませんか。江差の町並みを愛でながら、飲み食べ歩きをとことん楽しみましょう。

歴史的建物

A 語り部茶屋土蔵
明治後期創建の商家の土蔵。現在は喫茶店併設のギャラリーとして使われています。

B 田島土蔵
道路拡幅の際して明治以前創建の2棟の土蔵を解体。木材を再利用して復元しました。

C kamome coffee
江戸末期のもので家屋内に作られた土蔵。現存する蔵のなかでも保存状態が良好。現在は写真スタジオとしても活用しています。

D 壱番蔵
明治期に建てられた和風小屋組みと洋風小屋組みの2棟の土蔵が連なる建物。平成16年、木材を再利用し改築されました。

E 江差町会所会館
弘化2年に建てられた町役所。旧役場庁舎として平成5年まで使用。その後、部材を用いて創建時の外観に改築されました。

F 斉藤籠店
昭和5年築。平入り和風町屋を曳家改修し建築当時の姿で保存。竹籠製品のほか、ご店主の出身地・沖縄の物産品が並んでいます。

G 茶房せき川
大正12年建築。酒や米を扱う商店だった関川家の建物を喫茶店として活用。天井や梁などはそのままに昔の面影を残しています。



6月21日は「江差夜市」も開催

バル街と同じ、上町の商店街では16:00から恒例の「江差夜市」を開催。法華寺通りは歩行者天国となり、商店街のそれぞれのお店では屋台や人気のくじ引きなど、この日だけのいろいろなおサービスも。バル街のほろ酔い気分で、こちらもぜひお楽しみください！

バル街イベント

オープニングイベント・歴まち餅つき囃子

時間・会場 14:00～江差町会所会館 広場

バンドライブ演奏 時間・会場 15:00～ 江差町会所会館 広場

出演：OYAZZY (BOOWYカバーバンド) / MONGOL58 (昭和58年生まれ同級生バンド) / カーボハイドレイト / THE TWO-WHOZ

アコーディオン演奏 時間・会場 15:30～ 壱番蔵ほか、随所にて

奏者：猪俣 美津子さん(函館)

飛び入りのパフォーマンスも歓迎いたします！

チンドン屋「夢作宣伝社」

いにしえ街道・参加店などを練り歩き

ヒバのチップ&ヒバの葉 プレゼント (先着50名様)

(一社)江差歴史文化再生機構による提供 時間・会場 14:00～ バル街i(アイ)前

日本遺産「江差の五月は江戸にもない」紹介

ストーリー案内パネル展示 会場 江差町会所会館

「江差ニシンの会」会員店によるニシンピンチョス提供

※パフォーマンスは変更になる可能性があります。当日「バル街i(アイ)」にてご確認ください。

バル街チケットのマニュアル

●前売り券(800円×5枚=4,000円)

参加店、協力店ほかで開催前日まで販売します。

●当日券(900円×5枚=4,500円)

「バル街i(アイ)」インフォメーションのみで販売します。(枚数限定、当日14:00から)

●端数チケットサービス

既に入力したチケットの台紙(半券以外の部分)をバル街iで示すことで、半券を1人4枚までご購入いただくことができます。(1枚900円、枚数限定)

◆お客様はチケットを参加店で提示し、半券1枚を切り離してお渡しいただき、半券1枚についてドリンク1杯+ピンチョー1品が提供されます。

(なお、「バルまちゼミ」体験メニューについては、各店舗の使用ルールによります)

◆共に楽しむために、譲り合ってお店を移動するのがバル街のマナーです。

◆1冊のチケットを複数のお客様が使用してはなりません。

※チケットを残した場合は下記記載の「あとバル」で利用できます。

「あとバル」

バル街チケットを購入したが当日参加できなかった、使い残したという方への特典プログラム。バル街翌日の6月22日(日)から28日(土)までの7日間、マップ記載の「あとバル」協力店で、700円相当の金券扱いとして支払いに使うことができます。使い方は店頭でご確認ください。

バル街i(アイ)

「語り部茶屋」前に、14:00～19:00の間、設置されます。

◆ネット予約チケットの引換え

◆当日券(4,500円)、端数チケットの購入(900円、枚数限定)

◆バル街参加店への案内、当日の協賛イベントの案内など全ての質問にお答えします。

バル街とは…

バル街とは、一日限りで開催する飲み食べ歩きのイベントです。参加者は事前にバル街チケット(5枚綴り)を購入し、チケット付属のマップに記された参加店を自由に巡り、ドリンクと「ピンチョー」と呼ばれる軽いおつまみ料理を立ち飲みや相席で楽しめます。バル街発祥の地・函館では、春・秋の年2回、古い街並みも残される旧市街地(西部地区)で開催し、一夜限りの楽しみを求めて3,500人もの参加者が集います。今年で21年目37回の開催を数えます。

ピンチョーとは…

ピンチョーとは、スペインのバルで出される、ひと口かふた口で食べられるおつまみのことです。ピンチョーはスペイン語で楊枝の意味。色々な食材を楊枝で刺して食べやすくなったことが始まりです。(複数形では「ピンチョス」といいます。) バル街では、参加店が得意とする料理をピンチョスとして準備し、ドリンクと組み合わせたセットで提供します。

バル街が終わったら、ぜひ上町の繁華街に！

20時以降もゆっくり落ち着けるお店！

居酒屋 江差会館	0139-52-2340	パブボナベティ	0139-52-0192
味処 やまもと	0139-52-4503	スナックボギー	0139-52-1950
ダイニング居酒屋 優	0139-52-5200	ラウンジ雅	0139-52-3236
酒処 薫風	0139-52-5141	Drinking House Teman (トッマン)	0139-52-0300
居酒屋 あひる	0139-52-1375	LINO	0139-52-5131

江差 WEB 読本

※臨時休業の場合等もありますことをご了承ください。江差町内の飲食店の詳しい情報は「江差WEB読本」をご覧ください。

主 催：江差いにしえバル街実行委員会 (一社)江差歴史文化再生機構 江差いにしえ資源研究会
後 援：桧山振興局 江差町 江差観光コンベンション協会 江差商工会
江差通分会 江差町歴まち商店街協同組合
協 力：江差ニシンの会 江差餅つき囃子保存会 函館西部地区バル街実行委員会
連絡先：毎月蔵チャミセ / 090-7656-5473
企画・発行 / デザイン・制作 ★ 江差いにしえバル街実行委員会 TEL.090-7656-5473 (毎月蔵チャミセ)
印刷 ★ ハコ一印刷局

